

《新年のご挨拶》



新年明けましておめでとうございます。
皆様には新しい年を健やかに迎えること心よりお慶び申し上げます。
平素は商工会事業推進に多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
さて、我が国の経済は緩やかに回復し個人消費は持ち直しつつあると言われてはいるものの、われわれ中小事業者にとっては、消費税増税の影響もあいまって、その回復を肌で感じることができていない状況にあります。そのような中で、本年も商工会として役職員一丸となり、会員事業所の経営発展と地域経済の発展のために全力をつくす所存ですので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
結びにあたり、この一年の皆さまのご健康と事業のご発展を心よりご祈念申し上げて年頭のご挨拶と致します。

精華町商工会 会長 田尻儀久

健康診断受診について

今まで商工会を通じて学研都市病院の申込をしておりましたが、新年度からは直接病院へのお申込に変更となります。直接やり取りすることでより早く受診して頂けます。

社会保険加入者の受診の場合は3月中旬以降協会けんぽから送られてくる『生活習慣病予防健診対象者一覧』を確認の上、お申込下さい。

申込先) 医聖会 学研都市病院 検診センター (代)98-2123 担当:加藤さん

※健康診断は労働安全衛生規則によって『事業所は常時雇用する従業員に対して』

新春賀詞交歓会 ご報

毎年恒例の新春賀詞交歓会を開催いたしました。
近年、参加者が増加傾向にあり商工会館での開催が困難となったため、
本年
は、けいはんなプラザ『ナイル』にて開催いたしました。

開催日時 : 令和2年1月6日(月) 14:00~15:30
開催場所 : けいはんなプラザ 『ナイル』
参加状況 : 総参加数 131名(昨年:129名)
(本年参加内訳:会員77名、会員外54名)

光台、精華台に立地する多くの学研企業様にもご参加いただき、新旧事業所の交流を深める
また、中心とまちゼミの
バーを
事業、
く P R が で き ま し た



今年も開催！精華町商工会まちゼミ!!

住民の皆様からは『まちゼミを楽しみにしています』事業所様には『新企画を試す場にします』とお聞きする機会が増えました。
皆様に知っていただけるまちゼミに成長できたのは一つ一つの事業所様のご協力によるものです。ありがとうございます。個の力を合わせてより効果のあるまちゼミにご協力下さい!!

事業所を知っていただくため、
小売・サービス業だけでなく製造業などの
皆様もご参加お待ちしております。

まちゼミ伝道師
松井洋一郎氏のセミナーは
3月4日(水)

詳しくは同封の案内をご覧ください。



事業予定 R2.1月～R2.3月

開催日時	内容	場所
2月13日(木) 7:00～8:00	SSC 役員会	商工会館
2月17日(月) 15:00～17:00	経営発達事業実績評価委員会	商工会館
2月18日(火)	工業部会主催 管外研修会	彦根市
2月19日、20日 18:30～20:30	パソコン研修会	商工会館
2月25日(火) 18:00～	地区再編検討委員会	商工会館
2月26日(水) 10:00～16:00	納税相談会	商工会館
2月27日(木) 7:00～8:00	SSC 全体会議	商工会館
3月2日(月) 10:00～16:00	納税相談会	商工会館
3月4日(水) 14:00～、19:00～	まちゼミセミナー	商工会館
3月12日(木) 7:00～8:00	SSC 役員会	商工会館
3月17日(火) 18:30～	理事会	商工会館
3月26日(木) 7:00～8:00	SSC 全体会議	商工会館
R 元年分 商工会費納入のお願い	臨時総会	京都市

令和元年度第3期の会費は2月18日(火)にご指定の口座より引落です。
 口座へのご入金をお願ひ致します。
 口座振替以外の方も2月18日迄に納入よろしくお願ひ致します。

R 元年分 納税相談会 日程

今年も決算申告相談会を開催致します。
 個人事業主の方はどなたでもご相談いただけます。
 詳しくは商工会までお気軽にお問い合わせください
 日時：**令和2年2月26日(水)**
令和2年3月2日(月)
 時間は両日とも10:00～12:00、13:00～16:00
 (口座振替の方：所得税4/21、消費税4/23)

所得税確定申告は
 2月17日(月)から
 3月16日(月)まで
 個人事業者の消費税申告は

あなたの後継者をさがしませんか？

跡継ぎの決まっていない中小企業の皆様
 その貴重な経営資源を守り、積極的な「攻めの経営」を続ける為にご相談下さい。
 「経営者バンク」とのマッチング・M&A支援・親族や従業員への継承支援など
 (公財) 京都産業21がお手伝いします。
 詳しくは、公益財団法人京都中小企業継続・創成支援センター

京都起業・継承ナビ <http://www.jigyo-keizoku.jp/>

編集後記

『令和』に元号が変わり始めての新年を迎えました。皆様にとって『平成』はどのような時代であったでしょうか。50数年前の東京五輪当時は高度経済成長の真っただ中であり、数多くの大型ホテル建設ラッシュが進みました。今回の五輪においても大きな経済効果があるとみられています。中小事業者の経営がこの時流にいかに乗っていくかがポイントであるものの、五輪終了後の経済の落ち込みも予想されるため、その対策も充分にとる必要があります。マスコミ報道や国内高景気報道に迷わされることなく、今こそ自社分析を行い足元を見つめ直すチャンスと捉えしっかりと事業計画の策定に取り組んでいきましょう。

事務局長 石原 順